

事業費予算見積説明書

【事業名】 9051 保健衛生事務人件費	【事業概要】 市民の健康保持・増進等の業務に携わる職員の人件費	まちづくりプラン	5 - (4)	SDGs		
		【根拠法令等】 境港市一般職の職員の給与に関する条例				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康診査やがん検診、母子保健事業、国民健康保険等に従事し、市民の健康保持・増進を図っている。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 総務課	【現状、背景】 健康推進課・市民課等職員の人件費	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	145,717	156,660		
		財源内訳				
		国庫支出金	224	122		
		県支出金	400	354		
		地方債	0	0		
		その他	19,151	19,152		
		一般財源	125,942	137,032		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	74,354	80,782	6,428	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	47,025	49,618	2,593	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	24,338	26,260	1,922	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	145,717	156,660	10,943

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	122					
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	231					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	123					
諸収入	21 4 2	玉井斎場管理組合分担	390	10,050					
諸収入	21 4 2	鳥取大学実習生受入負	5318	22					
諸収入	21 4 2	高齢者保健事業・介護	7042	9,080					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8689 清掃事務人件費	【事業概要】 ごみの収集等の業務に携わる職員の人件費	まちづくりプラン	5 - (4)	SDGs		
		【根拠法令等】 境港市一般職の職員の給与に関する条例				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ごみの収集や、ごみの減量化・資源化を推進し、処理委託料（米子市で焼却）の削減に努めている。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 総務課	【現状、背景】 清掃センター、リサイクルセンター職員の人件費	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 境港市の焼却炉の閉鎖に伴い、平成28年4月から米子市で可燃ごみを焼却している。	事業費	72,768	72,982		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	462	0	
一般財源	72,306	72,982				
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	41,210	40,927	△283	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	19,385	19,765	380	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	12,173	12,290	117	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	72,768	72,982	214

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	狂犬病予防手数料	72						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11121 一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金	【事業概要】 鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業への負担に備えて、一般廃棄物処理施設整備費積立基金を計画的に積立する。	まちづくりプラン	5-(4)	SDGs	17	
【事業予定期間】 令和3年度～9年度	【事業目的】 鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業に要する経費負担に備え、令和9年度まで計画的な財源確保を図る。	【根拠法令等】				
所属課 30 財政課		【補助（負担）金名】				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 鳥取県西部広域行政管理組合において、令和10年度以降に可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の建設工事を実施する計画としており、想定される事業費をもとに構成市町村の負担見込額が示された。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	23,012	13		
財源内訳			国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	12	13	
			一般財源	23,000	0	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	23,012	13	△22,999
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	23,012	13	△22,999

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
財産収入	17 1 2	基金運用収入（一般廃	6589	13					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8263 玉井斎場管理組合分担金	【事業概要】 玉井斎場管理組合の経費を松江市とともに分担する。	まちづくりプラン	4-(6)	SDGs	11
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 玉井斎場の設置、管理運営に関する事務を松江市と共同処理するため、玉井斎場管理組合に対し経費を分担している。供用開始（平成7年度）から27年経過したため、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう、火葬炉設備の修繕工事を順次実施している。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 10 市民課 令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費	【現状、背景】 玉井斎場管理組合規約に基づき、境港市と松江市は、経費の2割を「均等割」、8割を前年利用実績に応じた「実績割」で負担している。供用開始（平成7年度）から29年経過したため、老朽化した火葬炉設備の修繕工事を順次実施する。（令和6年度からは、火葬炉本体修繕を実施）	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		26,388	32,620	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	26,388	32,620
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	26,388	32,620	6,232
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	26,388	32,620	6,232

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8260 狂犬病予防事業	【事業概要】 狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録、狂犬病予防集注射の実施、動物病院への鑑札及び注射済票の交付委託等。	まちづくりプラン	1-(2)	SDGs	3		
		【根拠法令等】 狂犬病予防法					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上及び市民生活の安全に資する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 近年、飼い犬の登録頭数は、横ばい傾向、狂犬病予防注射の接種率は、向上している。	全体事業費					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	388	380			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		財源内訳	県支出金	0	0		
		財源内訳	地方債	0	0		
		財源内訳	その他	388	380		
		一般財源	0	0			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	51	41	△10	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	126	126	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	211	213	2	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	388	380	△8

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	狂犬病予防手数料	72	380					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8269 側溝清掃事業	【事業概要】 自治会等が自ら実施する側溝清掃で発生した泥等の運搬、自治会等からの要望による側溝清掃。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 14	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 側溝に堆積した泥等を除去することで、適正な排水路の確保、環境衛生及び水環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 高齢化等により、自治会による側溝清掃の困難な箇所が増加してきたことから、平成26年度より、市による側溝清掃を計画的に実施。近年、下水道の普及率向上に伴い、年々清掃距離が減少傾向。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	6,915	7,301		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	6,915	7,301		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	352	345	△7	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	5,850	6,956	1,106	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	713	0	△713	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	6,915	7,301	386

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	7,301					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8270 環境保全対策事業	【事業概要】 境港市環境審議会の開催、環境保全に係る各種検査・測定、不法投棄対応、その他、環境保全に係る啓発等。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	4, 6, 7, 12, 1																				
【事業予定期間】 継続		【根拠法令等】																							
所属課 20 環境・ごみ対策課		【補助（負担）金名】																							
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		補助（負担）率 国 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>																							
【今年度見直し内容】 ①河川調査数を10箇所から6箇所へ削減、②ヌカカ生息調査の追加、③不法投棄事案処理事業を環境保全に統合		全体事業費																							
【現状、背景】 令和3年度に境港市環境基本計画を策定し、脱炭素社会の実現等の基本目標に沿って、計画的に環境保全対策事業を推進している。 令和5年度に自治連合会より、ヌカカに対する調査対策の要望があり、被害の報告が多い中浜地区、渡地区について生息調査を行う。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>前年度予算額</th> <th>本年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,939</td> <td>3,551</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,939</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補助基本額</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				区分	前年度予算額	本年度予算額	事業費	2,939	3,551	財源内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	2,939	一般財源	0	補助基本額	0	0
区分	前年度予算額	本年度予算額																							
事業費	2,939	3,551																							
財源内訳	国庫支出金	0																							
	県支出金	0																							
	地方債	0																							
	その他	2,939																							
	一般財源	0																							
補助基本額	0	0																							
【その他】																									

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	45	45	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	34	39	5	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	455	483	28	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	929	1,125	196	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,470	1,838	368	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	6	21	15	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,939	3,551	612

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	3,551					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8272 海浜清掃事業	【事業概要】 新屋町から佐斐神町にかけた砂浜の清掃業務。	まちづくりプラン	4-(2)	SDGs	14	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 本市が誇る白砂青松の弓ヶ浜海岸を保全し、将来に継承する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 近年、海洋プラスチックごみが地球規模で問題視されており、マイクロプラスチックが海洋生態系に及ぼす影響が懸念されている。 令和5年度より、海浜清掃のボランティア登録制度を設け、ボランティア清掃のさらなる拡充に取り組んでいる。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	5,367	5,612		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	5,347	4,612		
		地方債	0	0		
		その他	0	1,000		
一般財源	20	0				
補助基本額	0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	369	484	115	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	27	48	21	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	700	427	△273	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	494	514	20	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,476	1,827	△649	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	1,301	2,312	1,011	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,367	5,612	245

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 3 3	海岸漂着物等処理業務	1434	4,612					
諸収入	21 4 2	境港管理組合海浜清掃	7484	1,000					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10093 不法投棄事案処理事業	【事業概要】 市内で発生した不法投棄によるリサイクル家電、処理困難物等の回収及び処分を行う。また、監視カメラによる不法投棄の防止を図る。	まちづくりプラン	A	SDGs	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 不法投棄への対応及び不法投棄の防止に努め、良好な環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 不法投棄を放置することで更なる不法投棄を招く恐れがあるため、常に対策を実施していく必要がある。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 まちづくりプラン：4-(3) 快適な生活環境づくり（空家の解体促進・防犯対策など）	事業費	224	0		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	224	0		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	28	0	△28	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	196	0	△196	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	224	0	△224

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10619 温室効果ガス排出削減実行計画（区域施策編）策定事業	【事業概要】 地球温暖化対策推進法に基づき策定するものであり、地方公共団体の区域内の住民・事業者も含めた排出に関し、「温室効果ガスの排出量の削減」と「温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化」に取り組むための計画。	まちづくりプラン	B	SDGs		
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 地球温暖化対策については、世界的に喫緊の課題として注目されており、ゼロカーボンシティを宣言した境港市において、温室効果ガスの状況と課題を把握して計画の改定を行う。	【補助（負担）金名】 二酸化炭素排出抑制対策事業費				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 R4年度に地方自治体が行う事務・事業に関する排出削減計画を策定中であり、R5年度の区域施策編では、住民・事業者も含めた市全体の排出に関する計画を策定する。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 まちづくりプラン：4-(1)持続可能な脱炭素社会の実現	事業費	9,548	0		
		財源内訳	国庫支出金	7,161	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	2,387	0		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	9,548	0	△9,548	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	9,548	0	△9,548

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	二酸化炭素排出抑制対	4133						
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10820 猫不妊去勢手術費補助金	【事業概要】 飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせた者に対し、手術費用の補助を行う。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 平成28年度～	【事業目的】 飼い主のいない猫のみだりな繁殖を防止することにより、不幸な猫を減らすとともに、市民の生活環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】 鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金 境港市野良猫不妊・去勢手術費補助金				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 飼い主のいない猫による生活環境の悪化（糞尿、鳴き声等）についての苦情が多数寄せられている。無責任な餌やりにより繁殖した不幸な猫が後を絶たない状況。近年、補助金の引き上げやボランティア団体の活動により補助件数が増加している。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,210	1,498		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	430	534		
		地方債	0	0		
		その他	780	964		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,210	1,498	288
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,210	1,498	288

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	人と動物の共生社会実	4029	534					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	964					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11053 美保湾・弓ヶ浜環境保全連携事業	【事業概要】 我々が誇る大切な地域資源である美保湾・弓ヶ浜の環境改善を図るため、米子市と連携し、美化活動を実施する。	まちづくりプラン		SDGs	
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【事業目的】 米子市と連携し、住民との協働による美保湾・弓ヶ浜の美化活動を通して、海洋ゴミをはじめとする環境問題に目を向けてもらうことにより、環境保護の啓発を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 新たな地域資源として令和2年3月に全線開通した「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」沿線では、漂着ゴミ、雑草などが散見される。コースで繋がれた米子市と連携し当該事業を推進し、コースの更なる魅力向上を図る。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】 4-(2) 他に誇れる海や海辺との共生	区分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	219	0
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	82	0
			地方債	0	0
			その他	137	0
			一般財源	0	0
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	13	0	△13	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	193	0	△193	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	13	0	△13	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	219	0	△219

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	Let's 4R実践活 魚と鬼太郎のまち境港	4125 970						
繰入金	19 1 1								

事業費予算見積説明書

【事業名】 11054 環境教育事業（再生可能エネルギー）	【事業概要】 将来を担う小学生を対象とした再生可能エネルギー、省エネルギー、SDGs等の環境教育授業を行う。	まちづくりプラン 4-(1)	SDGs	11, 13
		【根拠法令等】		
		【補助（負担）金名】		
【事業予定期間】	【事業目的】 将来を担う小学生に地球温暖化対策や、再生可能エネルギーについて「自分事」として学ぶ機会を設け、地域全体における再生可能エネルギー転換の取組推進、理解促進に繋げる。	補助（負担）率	国	県
所属課 20 環境・ごみ対策課 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【現状、背景】 本事業は、令和3年度より、市内の小学6年生を対象に継続的に実施している。	市	その他	
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費		
		区分	前年度予算額	本年度予算額
		事業費	1,507	1,815
		財源内訳 国庫支出金	1,507	1,815
		県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	0	0
		一般財源	0	0
		補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,507	1,815	308	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,507	1,815	308

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	エネルギー構造高度化	5744	1,815					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11104 小規模発電設備等導入推進事業補助金	【事業概要】 家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の導入経費に対する補助を行う。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	11, 13		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の普及促進により、脱炭素社会の実現及び災害に対するレジリエンス向上に資する。	【補助（負担）金名】 家庭用発電設備等導入推進補助金					
		補助（負担）率	国	県	1/2	市	1/2
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 本市では、令和3年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年のカーボンニュートラルを目指している。近年、電気料金の高騰と市民の環境意識の向上から、太陽光発電設備及び蓄電池の補助件数が増加傾向。	全体事業費					
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	15,840	28,440			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	7,060	12,860			
		地方債	0	0			
		その他	8,780	15,580			
一般財源	0	0					
補助基本額	0	0					

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	15,840	28,440	12,600
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	15,840	28,440	12,600

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	住宅用太陽光発電シス	1007	12,860					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	11,971					
諸収入	21 4 2	太陽光発電売電料	7030	3,609					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11139 海洋ごみ対策事業	【事業概要】 市内の水路にネットフェンスを設置し、漂流ごみを回収するとともに、その実態を広報する。	まちづくりプラン	4-(2)	SDGs	11, 14
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 水路から海洋に流出するごみの削減にあわせ、実態を市報やホームページ等で市民に広報することで、海洋環境の保全やポイ捨ての防止などに対する意識の啓発を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 海洋ごみの7～8割は、街から川を伝って流出していると言われており、ポイ捨てや集積所等から風で飛ばされることなどが主な原因とされている。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,543	1,399	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	250	250	
		地方債	0	0	
		その他	1,293	1,149	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	40	40	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,489	1,344	△145	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	14	15	1	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,543	1,399	△144

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	とっとりプラごみゼロ	6599	250					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,149					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11194 境港市再生可能エネルギー活用事業	【事業概要】 渡太陽光発電所の維持管理。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	7, 8, 13
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 再生可能エネルギーの地産地消、公共施設における再生可能エネルギーの導入、未利用公有地の利活用を図る。 発電した電力は、地域新電力に売電し、売電収入を地球温暖化対策事業の財源とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 国（経済産業省所管）の「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金」を活用し、境港市土地開発公社が所有する渡町の未利用公有地に「渡太陽光発電所（300kW）」を設置。令和5年8月より稼働を開始した。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,692	1,846	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	1,692	1,846	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	441	441
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	335	50	△285	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	21	17	△4	26 公課費	0	0	0
12 委託料	681	683	2	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	655	655	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,692	1,846	154

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	エネルギー構造高度化	5744	1,846					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						
諸収入	21 4 2	太陽光発電売電料	7030						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11243 脱炭素先行地域づくり事業補助金	【事業概要】 「米子市・境港市脱炭素先行地域推進協議会」において承認された太陽光発電設備設置事業及びデータプラットフォーム事業（電力使用状況の見える化）を行う事業者に対して補助を行う。	まちづくりプラン 4-(1)	SDGs	7, 13
【事業予定期間】 R4～R8	【事業目的】 2030年度までに「脱炭素先行地域」に指定された市内観光地（境夢みなとターミナル周辺）及び公共施設群の電気使用に伴う二酸化炭素排出量を実質ゼロとする。	【根拠法令等】		
所属課 20 環境・ごみ対策課		【補助（負担）金名】 脱炭素移行・再エネ推進交付金 （脱炭素先行地域づくりに関する交付金）		
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【現状、背景】 国では、令和3年度に「国・地方脱炭素実現会議」が決定した「地域脱炭素ロードマップ」において、2025年度までに少なくとも100箇所の脱炭素地域を創出するとしており、本市は、令和4年4月（第1回募集分）に「脱炭素先行地域」に選定された。	補助（負担）率 国 10 / 県 市 其他	全体事業費	
【今年度見直し内容】	【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
		事業費	27,720	0
		国庫支出金	27,720	0
		県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	0	0
		一般財源	0	0
		補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	27,720	0	△27,720
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	27,720	0	△27,720

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	脱炭素移行・再エネ推	6699						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11272 境港ブルーカーボン調査研究事業	【事業概要】 地球温暖化対策として中海や美保湾に海草や海藻などの藻場を形成し、海洋生態系に二酸化炭素を吸収させる「ブルーカーボン」事業を導入するため調査研究を行う。	まちづくりプラン		SDGs																
		【根拠法令等】																		
【事業予定期間】 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【事業目的】 地球温暖化対策として中海や美保湾に海草や海藻などの藻場を形成し、大気中の二酸化炭素を削減する。また、藻場を形成することで以下の効果が期待される。①魚のすみかの増加による、海の生態系保全、②海草や海藻の採取による、海産物の商品化、③藻場造成や採取等の市民活動の展開、④水産業の雇用促進、⑤環境教育、⑥観光振興	【補助（負担）金名】																		
		補助（負担）率	国	県	市	その他														
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 中海では民間団体による海草（アマモ）の再生活動が行われている。また、近隣の松江市においてブルーカーボン事業の可能性検討調査が実施され、境港市に面した中海や美保湾の一部で藻場形成に適した箇所が示されている。	全体事業費																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>前年度予算額</th> <th>本年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,199</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,199</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補助基本額</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	前年度予算額	本年度予算額	事業費	1,199	0	財源内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	1,199	一般財源	0	補助基本額
区分	前年度予算額	本年度予算額																		
事業費	1,199	0																		
財源内訳	国庫支出金	0																		
	県支出金	0																		
	地方債	0																		
	その他	1,199																		
	一般財源	0																		
	補助基本額	0																		
	【その他】 まちづくりプラン：4-(1)持続可能な脱炭素社会の実現																			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,199	0	△1,199	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,199	0	△1,199

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11352 電気自動車導入モデル事業	【事業概要】 本庁舎に2人乗りの超小型モビリティと呼ばれる電気自動車1台を試験導入する。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	13	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 脱炭素社会の実現に向けて公用車の電動化を推進する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 国では、「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」において、2035年までに乗用車の新車販売で電動車100%を実現する目標であり、国の公用車においては、2030年度までに全て電動車とする方針を打ち出している。令和5年度時点、本市は特殊車両やバス、トラック等を除き、65台の公用車を所有しており、そのうち電動車は11台（16.9%）となっている。車体価格が高額であることや航続距離が短いこと等の課題がある。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	0	276		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	0	276		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	19	19	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	257	257	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	276	276

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8287 ごみ処理事業	【事業概要】 家庭及び事業所から排出される可燃ごみ、資源ごみ等の収集運搬、清掃センターへの直接搬入、指定ごみ袋の製作等。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 廃棄物の適正な処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。また、「4R+リニューアブル」による廃棄物の減量化及び資源化を促進し、循環型社会の推進を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 環境・ごみ対策課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 令和4年度に「境港市一般廃棄物処理基本計画」を改定し、令和9年度を目標年度に定め、ごみの排出削減と分別の徹底に取り組んでいる。 可燃ごみは年々減少しているが、不燃ごみは横ばい傾向。資源ごみは民間や廃品回収の取り組みが進んでいることから減少傾向。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	209,899	243,929		
	財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	36,531	59,511		
		一般財源	173,368	184,418		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	19,567	21,038	1,471	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	3,802	7,268	3,466	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	3,661	4,186	525	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	455	388	△67	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	11,071	27,253	16,182	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1,734	6,543	4,809	26 公課費	314	286	△28
12 委託料	169,190	170,499	1,309	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	55	6,418	6,363	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	209,899	243,929	34,030

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	狂犬病予防手数料	72		手数料	14 2 3	リサイクル家電製品運	79	87
手数料	14 2 3	一般廃棄物処分業許可	83	40	繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	
手数料	14 2 3	一般廃棄物収集運搬業	74	70	諸収入	21 4 2	清掃財産占用料(清掃	396	3
手数料	14 2 3	ごみ搬入手数料(清掃	80	9,000	諸収入	21 4 2	ごみ収集用ポリ袋販売	395	108
手数料	14 2 3	指定ごみ袋等収集手数	82	48,752	諸収入	21 4 2	古紙売払収入	394	845
手数料	14 2 3	粗大ごみ収集手数料	78	437			その他の充当明細合計		169

事業費予算見積説明書

【事業名】 8289 廃棄物減量等推進事業	【事業概要】 地区別に「廃棄物減量等推進員」を委嘱し、分別の周知、排出方法に関する指導等を実施。 家庭において生ごみの堆肥化を行う者に対し、家庭用生ごみ処理容器の購入費用の一部を補助する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 地域住民のごみに対する意識の向上により、ごみの排出削減と分別の徹底を図る。 また、家庭から排出されるごみにおいて多くの割合を占める生ごみの減量化を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 「廃棄物減量等推進員」の活動を通じて、地域住民に分別等が定着してきているが、未だ集積所にルール違反のごみが投棄される状況もあることから、更なる取り組みの推進が必要。 令和4年度に改定した「境港市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、更なる生ごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ処理容器への補助とダンボールコンポスタの無料配布を令和5年度から開始した。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
【今年度見直し内容】		事業費	1,326	1,621	
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	1,326	1,621	
一般財源	0	0			
補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	189	189
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1,040	1,040	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	286	392	106	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,326	1,621	295

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,621					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8291 生ごみ堆肥化促進事業	【事業概要】 家庭から排出される生ごみ、草・枝木類及び保育園から排出される給食残渣などを民間施設において堆肥化する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 家庭から排出されるごみは、生ごみが多く割合を占めていることから、生ごみのリサイクルにより、焼却処理を行うごみの減量化及び焼却に伴い排出される二酸化炭素の削減を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 近年、家庭の生ごみ分別を行うグループが、高齢化等の理由により減少傾向、保育園の給食残渣については、増加している。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	4,257	4,716	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	4,257	4,716	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	30	27	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	4,227	4,689	462	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4,257	4,716	459

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	4,716					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8292 ごみ減量化対策事業	【事業概要】 可燃ごみ及び軟質プラスチック類排出用の指定袋の製作費及び市内店舗等における指定袋の販売手数料。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 指定袋の有料化により、ごみの排出者に処理経費の一部を負担してもらうことで、ごみの減量化、排出量に応じた費用負担の公平性を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 環境・ごみ対策課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 市内スーパーマーケット、コンビニエンスストア等の小売店で指定袋を販売。自治会における斡旋販売も実施している。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		【その他】				
		全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	26,211	0		
財源内訳			国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	26,211	0	
			一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	21,113	0	△21,113	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	5,098	0	△5,098	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	26,211	0	△26,211

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	指定ごみ袋等収集手数料	82						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8294 ごみ固形燃料等資源化事業	【事業概要】 衣類、布団類、木製家具類、廃畳類、軟質プラスチック類、使用済み紙おむつを民間施設において資源化（固形燃料等）する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 資源化により、焼却処理を行うごみの減量化及び焼却に伴い排出される二酸化炭素の削減を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 近年、資源化量は、増加傾向であり、焼却するごみは減少している。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	11,142	16,820		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	11,142	16,820		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	11,142	16,820	5,678	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	11,142	16,820	5,678

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	16,820					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8296 清掃センター公用車更新事業	【事業概要】 塵芥車等、清掃センターの公用車を計画的に更新する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【事業目的】 適切な車両の更新により、ごみ収集運搬等の清掃センター業務を安全・確実に遂行する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 令和6年度は、塵芥車（2トン）、軽貨物車を更新予定。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	14,081	13,035	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	10,400	9,600	
		その他	0	0	
		一般財源	3,681	3,435	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	13,964	12,861	△1,103
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	102	101	△1	26 公課費	15	73	58
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	14,081	13,035	△1,046

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	22 1 3	清掃センター公用車更	7062	9,600					
地方債	22 1 3	清掃センター公用車更	7495						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8690 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)	【事業概要】 鳥取県西部広域行政管理組合で運営する一般廃棄物最終処分場、ごみ処理広域化等に要する経費を当該組合の分賦金条例に基づいて、関係市町村が負担する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 鳥取県西部圏域の2市6町、1村において、経済的・効率的かつ環境に配慮したごみ処理を行う。	【補助（負担）金名】			
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国	県	市
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 将来的なごみ処理の広域化を図るため、鳥取県西部広域行政管理組合において、令和3年度に「一般廃棄物処理施設整備基本構想」を策定。令和14年度の稼働を目標に一般廃棄物処理施設の整備に向けた準備を進めている。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	126,253	58,697
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	126,253	58,697
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	126,253	58,697	△67,556
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	126,253	58,697	△67,556

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8691 汚染負荷量賦課金（清掃センター）	【事業概要】 「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、「汚染負荷量賦課金」を納付する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11		
		【根拠法令等】 公害健康被害の補償等に関する法律					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公害による健康被害者の迅速かつ公正な保護を図る。	【補助（負担）金名】					
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国	県	市	その他	
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 過去に清掃センターが排出していた排ガス中には、微量の硫黄酸化物が含まれていたため、「汚染負荷量賦課金」を納める義務が生じている。	全体事業費					
【今年度見直し内容】		区分	前年度予算額		本年度予算額		
	【その他】	事業費	126		119		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	126		119	
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	126	119	△7
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	126	119	△7

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8692 廃品回収奨励金	【事業概要】 廃品回収を行う自治会等の団体に回収量に応じた奨励金を交付する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11, 12	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 奨励金を交付することにより、廃品回収活動を促進し、家庭から排出されるごみの資源化及び減量化を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 民間の無人回収施設の普及等により、平成28年度をピークとして、回収量が減少傾向。 近年、民間廃品回収業者の買取価格が下落しているため、奨励金の交付により、廃品回収活動を維持していく必要がある。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,382	1,338		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	691	669		
		地方債	0	0		
		その他	691	669		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,382	1,338	△44
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,382	1,338	△44

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 1	市町村創生交付金	176	669					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	669					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9858 ごみ集積施設整備事業補助金	【事業概要】 自治会が管理するごみ集積施設の整備に対し、整備費用の一部を補助する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 集積施設の整備により、ごみの散乱を防止し、生活環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 平成27年度より、補助金額の上限を4万円から20万円に引き上げた。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,573	1,510		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	1,573	1,510		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,573	1,510	△63
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,573	1,510	△63

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,510					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10527 紙おむつ資源化事業	【事業概要】 可燃ごみの更なる減量化と資源化を推進するために、グループホーム等の施設及び一般世帯から出る使用済み紙おむつの分別収集を行い、炭化による資源化を行う。	まちづくりプラン	C	SDGs		
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 可燃ごみの減量化と資源化を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 現状の職員体制では、回収量を増やすことが困難であり、職員体制の見直し又は外部委託を検討していく必要がある。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 まちづくりプラン：4－（1）持続可能な脱炭素社会の実現	事業費	1,463	0		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	1,463	0		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,463	0	△1,463	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,463	0	△1,463

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10549 可燃ごみ処理委託事業	【事業概要】 本市で発生する可燃ごみの中間処理（焼却処理）を米子市に委託する。 。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 本市清掃センターの焼却施設廃止に伴い、本市の可燃ごみを米子市クリーンセンターで焼却処理することにより、処理経費の削減及び効率化を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 平成28年3月に本市清掃センター焼却炉を廃止し、平成28年4月より米子市へ可燃ごみの処理を委託している。 米子市クリーンセンターでは、本市のほか、大山町と日吉津村の可燃ごみを焼却している。 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	218,804	230,542		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		財源内訳	県支出金	0	0	
		財源内訳	地方債	0	0	
		財源内訳	その他	29,310	29,750	
		財源内訳	一般財源	189,494	200,792	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	218,804	230,542	11,738	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	218,804	230,542	11,738

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	ごみ搬入手数料（清掃	80	29,750					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10853 災害廃棄物処理計画策定事業	【事業概要】 国の「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」において、災害廃棄物処理計画の策定が明記されたことを受け、本市の状況や地域特性等に即した計画を策定する。	まちづくりプラン	4-(8)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 災害時の廃棄物処理に関して、起こり得る事態を予め想定し、迅速で的確な処理が可能となるよう、廃棄物処理への基本的な対応、処理体制等を定める。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 国の「災害廃棄物対策指針」においては、「地方公共団体は、地域防災計画と整合を取りながら、処理計画の作成を行うとともに、防災訓練等を通じて計画を確認し、継続的な見直しを行う」とされており、市町村においても災害廃棄物処理計画を策定することが求められている。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	0	3,630		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	3,630		
		一般財源	0	0		
補助基本額	0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	3,630	3,630	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	3,630	3,630

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	3,630					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10854 スtockヤード整備事業	【事業概要】 平成28年3月に稼働を終了した清掃センター工場棟（焼却施設）の解体跡地を活用し、資源物のStockヤードを設置する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 清掃センターにおいて、資源物等の受け入れを継続し、市民の利便とごみの減量化・資源化を推進する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	1/3	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 令和6年3月に清掃センター工場棟の解体を完了予定。現在は、仮設の体制で市民や事業者が直接搬入する可燃ごみ及び資源ごみを受け入れているが、今後Stockヤードを設置することにより、引き続き清掃センターにおいて、安定的に受け入れ業務を継続していくことが可能となる。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	183,172	17,677		
		財源内訳				
		国庫支出金	59,829	5,892		
		県支出金	0	0		
		地方債	111,000	10,600		
		その他	0	1,185		
		一般財源	12,343	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	6,072	17,677	11,605	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	177,100	0	△177,100	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	183,172	17,677	△165,495

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	循環型社会形成推進交	5301	5,892					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,185					
諸収入	21 4 2	水道使用料（清掃セン	7045						
地方債	22 1 3	Stockヤード整備事	7057	10,600					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11276 ごみ集積場所不法投棄防止対策設備設置事業補助金	【事業概要】 自治会が管理するごみ集積場所における不法投棄対策設備（監視カメラ等）の設置費用の一部を補助する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費	【事業目的】 ごみ集積場所における不法投棄やごみの散乱を防止し、生活環境の保全を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 以前より、自治会からごみ集積場所における不法投棄防止対策のための監視カメラの設置に対して、補助の要望が出されていたため、令和5年度に補助制度を創設した。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	600	400
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	600	400	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	600	400	△200
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	600	400	△200

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	400					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8299 資源ごみ処理施設管理費	【事業概要】 リサイクルセンターの運営及び維持管理に係る経費。リサイクルセンターにおいて、搬入及び収集された不燃ごみ、資源ごみ（ビン・缶等）、粗大ごみ等の処理及び資源化を行う。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 リサイクルセンターを適切かつ安定的に運営し、ごみの減量化と資源化を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 002 資源ごみ処理施設管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	29,642	32,094		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	12,152	11,683		
		一般財源	17,490	20,411		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	11,023	11,469	446	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	638	638
03 職員手当等	2,084	3,732	1,648	18 負担金補助及び	126	126	0
04 共済費	1,952	2,249	297	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	426	457	31	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	6,683	6,715	32	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	640	574	△66	26 公課費	5	0	△5
12 委託料	6,571	6,001	△570	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	132	133	1	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	29,642	32,094	2,452

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	ごみ搬入手数料 (リサ)	81	7,292					
諸収入	21 4 2	清掃財産占用料 (リサ)	4142	3					
諸収入	21 4 2	資源物売払収入	393	4,388					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8300 資源ごみ処理施設整備事業	【事業概要】 リサイクルセンターの設備及び機器を計画的に修理・更新する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 リサイクルセンターの設備及び機器の良好な状態を維持し、安定的な資源化処理を行う。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 002 資源ごみ処理施設管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,849	7,370		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	3,100		
		その他	0	0		
		一般財源	2,849	4,270		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,849	3,201	352	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	4,169	4,169	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,849	7,370	4,521

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	3,100					
地方債	22 1 3	リサイクルセンター防	7516						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9510 障がい者就労支援事業	【事業概要】 障がい者就労支援の場として、リサイクルセンターに搬入された資源化物の分別等の作業を障害者就労継続支援事業所に委託する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 一般社会における障がい者の生活の自立と地域における共生及び障害者就労継続支援事業所への側面的な支援を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 国の「障害者自立支援法」並びに「障害者雇用促進法」により、障がい者の就労支援が強化されている状況であり、本市においても引き続き取り組んでいく方針。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 002 資源ごみ処理施設管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	7,590	8,173		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	7,590	8,173		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	7,590	8,173	583	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,590	8,173	583

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	8,173					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8247 保健衛生管理費	【事業概要】 保健業務サポーターの傷害保険等の管理事務費用	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 保健業務の実施にあたって必要な管理事務費用	【根拠法令等】			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】	【補助（負担）金名】 健康増進事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】 特定計量器敵検査費を計上（2年に1回）	【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	77	79	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	77	79
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	35	43	8	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	42	36	△6	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	77	79	2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8248 母子健康手帳交付事業	【事業概要】 妊娠届書提出時に母子健康手帳を交付し、妊娠中から母子の健康管理を行う。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3
		【根拠法令等】 母子保健法			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 母子健康手帳に妊娠経過などを記載し、妊娠中から一貫した母子の健康管理を行う。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、妊娠中からの支援が必要である。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	66	64	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	66	64	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	66	64	△2	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	66	64	△2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8249 日曜休日応急診療所管理事業	【事業概要】 一般の医療機関が営業していない日曜日、祝日及び年末年始（12/31、1/2、1/3）における一次救急医療に対応するため診療所を開設し、内科及び小児科の診療を行う。運営は指定管理者（境港医師協会）に委託。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 休日に発生する医療への応急体制を整え、市民の健康保持に寄与する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 昭和49年の開設以来、休日における地域の一次救急医療を担う。市民のほか、近隣市町民や観光客の利用もある。新型コロナ禍前（～令和元年度）は年間800人前後の受診があったが、令和2年度以降は、新型コロナの影響により受診者が大幅に減少。令和6年度から指定管理料を増額。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】 指定管理料を増額	【その他】	事業費	3,509	5,509		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	3,509	5,509		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1	1	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,214	5,214	2,000	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	294	294	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,509	5,509	2,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8253 5歳児発達相談	【事業概要】 保育園(所)幼稚園の年中児を対象に、行動発達面や子育ての不安について、専門の医師などによる診察や相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	4
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 就学前の時期に、子どもの発育・発達に関する問題等を発見し、早期の対応をすることで、就学後の問題を軽減するとともに、子どもの健康の維持増進を図る。また、保護者の子育てに関する相談への助言、指導を行い不安の軽減を図る。	【補助(負担)金名】			
		補助(負担)率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 児童発達相談センター陽なた、保育士、教育委員会等と連携しながら、就学に向けた子育て支援として重要な場である。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	389	383	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	389	383	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	278	281	3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	4	4	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	10	10	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	49	40	△9	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	48	48	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	389	383	△6

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8254 心のヘルスケア事業（心の相談）	【事業概要】 心の健康の保持増進のため、保健師、臨床心理士による相談事業を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 何らかの悩みを持っている本人、家族に対して臨床心理士が相談に応じることでメンタルヘルスの保持増進を目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 市内で精神保健福祉手帳保持者や精神科・心療内科を受診している自立支援医療受給者の数は年々伸びている。H25年に市内に心療内科ができたが、受診の見極めが難しい人や、カウンセリングを必要とする人も少なくない。近年では、子育て相談や人間関係の相談など、より身近な相談窓口として活用している。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	147	147		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	73	73		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	74	74		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	147	147	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	147	147	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	市町村自死対策緊急強	1039	73					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8257 精神障がい者福祉管理費	【事業概要】 精神障がい者の社会復帰促進のために、当事者同士の交流等を目的とした事業を開催するほか、自立支援医療（精神通院）・精神障害者保健福祉手帳の交付に関わる事務手続きを行う。	まちづくりプラン	1-(7)	SDGs	3			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 当事者に対し、出かけることができる場等を設けるとともに、周囲の福祉サービスの充実を図ることで、精神障がい者が自立した生活を送れる地域づくりを推進する。	【根拠法令等】						
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】						
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 精神、発達に関する障害は周囲の理解を得られにくく、生活や就労に支障を生じ外に出かけることができなくなる場合が少なくないため、環境整備が必要となる。	補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3	その他
【今年度見直し内容】		【その他】	全体事業費					
		区 分	前年度予算額		本年度予算額			
		事業費	132		116			
財 源 内 訳	国庫支出金	0		0				
	県支出金	85		43				
	地方債	0		0				
	その他	12		12				
	一般財源	35		61				
		補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	13	13	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	35	27	△8	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	84	76	△8	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	132	116	△16

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	43					
諸収入	21 4 2	精神障がい者当事者会	4902	12					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8658 3歳児健康診査	【事業概要】 3歳から4歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。 。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 母子保健法				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 3歳という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療、療育を図るとともに、保護者の悩みや相談を受け止め、う蝕の予防、発育、栄養、生活習慣、その他育児に関する助言・指導を行い、幼児の健康の保持及び増進を図り、幼児の健全な育成を促進する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,689	1,674		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	1,689	1,674		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1,364	1,395	31	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	19	16	△3	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	71	54	△17	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	29	21	△8	26 公課費	0	0	0
12 委託料	66	48	△18	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	140	140	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,689	1,674	△15

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8659 1歳6か月児健康診査	【事業概要】 1歳6か月から2歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】 母子保健法			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 幼児初期の身体発育、精神発達の面で、歩行や言語等の発達の標識が容易に得られる1歳6か月児のすべてに健康診査を実施する。運動機能、視聴覚等の障害、精神発達の遅滞等、障害のある幼児を早期に発見し、適切な指導を行い、障害の進行を未然に防止する。また、保護者に生活習慣の自立、虫歯の予防、幼児の栄養及び育児に関する適切な指導を行い、幼児の健康の保持及び増進を図り、幼児の健全な育成を促進する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課 令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
			事業費	928	931
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	928	931
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	824	843	19	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	19	16	△3	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	23	16	△7	26 公課費	0	0	0
12 委託料	26	20	△6	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	36	36	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	928	931	3

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8660 6か月児健康診査	【事業概要】 6、7か月の乳児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】 母子保健法			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 6か月という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療を図るとともに適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	563	569	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	563	569	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	530	542	12	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	13	11	△2	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	20	16	△4	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	563	569	6

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8661 乳児・幼児健康相談	【事業概要】 乳幼児の身体計測や健康相談、栄養相談（離乳食講習会）、歯科相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
【事業予定期間】 継続		【根拠法令等】			
【事業目的】 保護者から育児の不安や疑問などの相談を受け、適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。また、子育てを行う保護者同士が関わりを持ち話しをする中で、育児不安の軽減や解決方法の模索、育児仲間の形成を図る。		【補助（負担）金名】			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。R2年度～R3年度10月までは、コロナ感染症の影響で、参加者数が減少していたが、令和3年11月以降は、参加者が回復してきている。	補助（負担）率	国	県	市
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】	全体事業費			
【今年度見直し内容】	区分		前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	89	84	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	20	21	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	69	63	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	57	61	4	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	6	6	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	17	17	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	9	0	△9	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	89	84	△5

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	21					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8662 妊産婦健康相談	【事業概要】 妊産婦に対して、助産師による保健指導や相談を行いながら、妊娠中からの健康管理を行う。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 妊娠中の不安などの相談を受け、適切な助言指導を行うことで、心身共に安定した妊娠経過がおくれるようにする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、身近な相談者が少なくなり、支援を必要とする者が増えている。R2年度～R3年度10月までは、コロナ感染症の影響で参加者が減少していたが、R3年度11月以降は、参加者が回復してきている。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】		【その他】	事業費	29	31	
	財源内訳		国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	29	31	
補助基本額	0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	29	31	2	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	29	31	2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8663 ようこそあかちゃん教室	【事業概要】 妊娠期から産後期における産前・産後サポート事業の中核を担う事業で、安心して出産・育児に臨むことができるように、妊娠中に出産や産後・子育てに関する必要な知識の習得及び育児仲間づくりの場を提供する。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 父母がお互いの役割を認識し、親としての責任感を培うこと、妊娠中の栄養、父のサポート方法、育児や子育て支援制度などについて必要な知識を得ること、また参加者間の交流や情報交換など、育児仲間づくりの場とすることで、安心して出産、育児に臨むことができるようサポートする。	【補助（負担）金名】 子育て応援市町村交付金					
		補助（負担）率	国	県	1/2	市	1/2
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 転勤者や核家族も多く、父への子育てサポートは重要である。出産時期が近い父母とグループワークでの情報交換など、病院の教室では得られない内容や、本市の子育て支援策の説明などを行っている。	全体事業費					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	54	55			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	27	27		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	27	28		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	32	33	1	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	5	5	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	17	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	54	55	1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	27					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8664 妊婦・乳児一般健康診査	【事業概要】 妊婦に14回分・乳児に2回分の一般健康診査を実施する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】 母子保健法			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 妊娠経過及び乳児の成長発達上、必要な時期に、健診受診が出来る環境をつくることで、妊婦・乳児の健康管理の向上を図る。	【補助（負担）金名】 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 健康診査を受けることにより、妊産婦・乳幼児の健康管理ができてい	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	20,333	19,840	
		財源内訳	国庫支出金	22	422
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	20,311	19,418	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	82	72	△10	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	236	231	△5	26 公課費	0	0	0
12 委託料	20,015	19,537	△478	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	20,333	19,840	△493

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	妊娠・出産包括支援事	4906	422					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8665 1歳6か月児事後健診	【事業概要】 精神発達分野における、乳幼児健康診査後の2次スクリーニングの場として、脳神経小児科医師による診察及び相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 乳幼児健康診査において、明らかな疾患以外に経過観察の必要があると思われる幼児と保護者に対して、継続的に専門的な立場から診察及び指導を行い、幼児が有する能力を最大限に引き出し、正常な発育・発達の手助けをすることを目的とする。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課 令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 保健相談センターが会場であるため、保護者が受診しやすい。専門医師に診察、相談出来る場として、重要である。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		333	336	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	333	336
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	278	281	3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	4	4	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	3	3	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	48	48	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	333	336	3

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8666 すくすく教室事業	【事業概要】 健康診査の結果等で経過観察が必要な幼児や子どもへの関り方に不安を感じる保護者に対し、保護者の気づきを促した上で、療育の要素も取り入れた集団的な助言・指導を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	4	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 子どもへの関り方に不安を感じる保護者の育児不安解消を目的とする。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 健康診査の結果等で経過観察が必要な幼児や子どもへの関り方に不安を感じる保護者に対し、療育を加味した遊びを通して集団的な助言・指導を行っていたが、就園の低年齢化に伴いすくすく教室参加児が減少していた。令和3年度からは、ペアレントトレーニングを実施。令和4年度からは、保護者の気づきを促した上、子どもの関り方を学び、育児不安の軽減を図ることを目的に小集団での助言・指導を実施。	【補助（負担）金名】 とっとり版ネウボラ推進事業				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	302	286		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	150	142		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	152	144		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	51	51	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	6	9	3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	11	11	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	234	215	△19	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	302	286	△16

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	142					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8667 こんにちは赤ちゃん訪問事業	【事業概要】 生後4か月までの全ての母子を対象に助産師が家庭訪問し、母子の状況、家庭環境などの観察とともに、子育て相談、情報提供などを行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 家庭訪問により、子育ての不安や悩み、母子の心身の状況や養育環境等の把握に努め、必要な助言や情報の提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービスの提供につなげる。併せて、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 全ての母子を対象に、家庭に訪問することで、より生活に沿った子育て支援が行える。	【補助（負担）金名】 子ども・子育て支援交付金				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】	全体事業費					
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	1,358	535		
財源内訳	国庫支出金		452	178		
	県支出金		452	178		
	地方債		0	0		
	その他		0	0		
	一般財源		454	179		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	586	152	△434	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	122	0	△122	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	114	0	△114	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	32	9	△23	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	100	50	△50	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	404	324	△80	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,358	535	△823

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	178					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	178					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9056 鳥取県西部広域行政管理組合負担金（病院群輪番制）	【事業概要】 鳥取県西部圏域の救急告示医療機関が、輪番で平日の夜間・休日の昼夜に発生した救急医療に対応するための負担金。米子市、境港市、西部町村が人口割で負担。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 平日の夜間・休日の昼夜に発生した事故や急病による救急患者を迅速・的確に受け入れる医療体制を強化する。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 病院郡輪番制に加入している医療機関が対応している。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費				
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	4,491	4,491		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	4,491	4,491	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	4,491	4,491	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4,491	4,491	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9066 鳥取県西部歯科保健センター運営費補助金	【事業概要】 休日の歯科診療や障がい者の歯科診療を実施している鳥取県西部歯科保健センターに対する補助金。米子市、境港市、西部町村で負担。	まちづくりプラン	1-(7)、1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 休日の歯科診療や障がい者の歯科診療体制を整備する。	【補助（負担）金名】				
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率 国 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 鳥取県西部歯科保健センターが休日歯科診療、障がい者歯科診療を実施している。	区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】		【その他】	事業費	644	644	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	644	644	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	644	644	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	644	644	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9148 こどもの成長発達を考える講演会開催事業	【事業概要】 子どもの育ちを促すこと及び親への育児支援を目的に、保育士等の子どもと関わる専門職や一般市民を対象とした講演会を開催する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	4		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 よりよい子育て支援をおこなうため、子どもと関わる専門職や関係者の質の向上を図る。 子育ての現状を知ってもらい、地域で子育てしやすい環境づくりを行う。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 発達に特徴のある子どもが増え、育てにくさを感じる保護者は少ない。保護者をはじめとする市民が学ぶ場を設けることで、育児支援を行うとともに、専門職の知識・技術の向上を図る。	【補助（負担）金名】 とっとり版ネウボラ推進事業					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	1/2	市	1/2
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費					
		区 分	前年度予算額	本年度予算額			
		事業費	97	95			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	48	47		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	49	48		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	97	95	△2	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	97	95	△2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	47					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9151 歯科衛生事業	【事業概要】 乳幼児健診等における歯科衛生士によるブラッシング指導及び相談の業務を西部歯科保健センターへ委託する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 歯科衛生士の保健指導により、乳幼児の健全な口腔衛生の育成を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 近年、3歳からむし歯罹患率が上昇しており、専門職による口腔衛生管理に係る指導・助言の必要性は高くなっている。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,751	2,742		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	2,751	2,742		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	60	60	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	3	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	9	0	△9	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,679	2,679	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,751	2,742	△9

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9194 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業	【事業概要】 小児慢性特定疾病児の生活の質的向上を図るため、特殊寝台等の日常生活用具給付を行う。	まちづくりプラン	1-(3)、1-(7)	SDGs	1 0
【根拠法令等】					
【補助（負担）金名】 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業費補助金					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 小児慢性特定疾病児については、日常の生活に特殊な生活用具を必要とすることが多い。医療費に加え患者、家族の経済的負担は大きい。日常生活用具に要する費用を給付することで、経済的負担を軽減する。	補助（負担）率	国	県	1/2
所属課 20 健康づくり推進課		市	1/2	その他	
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		全体事業費			
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 平成21年度から鳥取県において事業実施		【その他】	
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	44	45	
		財源内訳 国庫支出金	0	0	
		県支出金	21	22	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	23	23	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	44	45	1
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	44	45	1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	小児慢性特定疾患児日	964	22					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9228 A E D (自動体外式除細動器)整備事業	【事業概要】 公共施設に整備したA E D (自動体外式除細動器)の維持管理等を行う。 。	まちづくりプラン	1 - (5)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 A E Dの維持管理や設置、更新を行い、市民の救急救命体制の整備を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 公民館、学習等供用施設、主要公共施設、保育所等にA E Dを設置している。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	1,355	899		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	7	
			一般財源	1,355	892	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利息及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	1,355	899	△456	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,355	899	△456

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	A E D使用料	7500	7					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9408 地域自死対策緊急強化事業	【事業概要】 自分の気持ちに気づいたり、自分の気持ちを言葉で人に伝えられる力をはぐくみ、聞いてくれる人がいる地域づくりに取り組むために、小学6年生対象のアンケート調査や、地域への普及啓発、ゲートキーパー養成講座等に取り組む。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 境港市で自らのちを絶つ人を0にする。つまずいても自分で立ち直れたり、つまずいても安心して住めるまちになるために、子どもや保護者が自分の気持ちに気づく力や伝える力、地域の支える力の向上を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 自死者数が多いH15～H24の10年間の平均自死者数（人口動態統計）は10名であった。H25年～R4の平均自死者数（人口動態統計）は5名と減少傾向である。R1年度よりコロナ禍において全国的に自死者数の増加があり、特に女性の自死者数の増加が目立っているとの報告がある。境港市においても若年層、女性への自死対策を強化する必要がある。教育委員会と連携し、小学生へのアンケート等を実施する。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	607	616	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	403	409	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	204	207	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	207	203	△4	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	227	228	1	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	8	14	6	26 公課費	0	0	0
12 委託料	165	171	6	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	607	616	9

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	市町村自死対策緊急強	1039	409					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9542 妊婦・乳児一般健康診査費補助金	【事業概要】 里帰り等により、市と健康診査業務の委託契約を締結している医療機関以外の医療機関で健康診査を受けた者に対して、その費用を助成する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3	
【事業予定期間】	【事業目的】 里帰り等のために、委託契約を締結していない医療機関において健康診査を行ったときに支払う費用について助成を行うことで、住民の健康管理とサービスの公平化を図る。	【根拠法令等】 母子保健法				
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】 鳥取県妊婦健康診査費助成事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 境港市に住所を有したまま、出産などで長期間自宅を離れる場合は、境港市が発行している妊婦乳児一般健康診査受診券が使用できない。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	740	787		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	740	787	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	740	787	47
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	740	787	47

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9706 保健師研修事業	【事業概要】 保健師の資質向上を図るための研修等を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 研修を受講することで、保健師の資質向上を図る。	【根拠法令等】			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 鳥取大学医学部保健学科及び鳥取看護大学の学生実習の受入れに伴う負担金を実習指導にあたる保健師の研修に活用し、最新の知識や技術を学び、学生指導のへ反映させている。	【補助（負担）金名】 鳥取大学実習生受入負担金			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	119	118	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	119	118	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	16	10	△6	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	85	90	5	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	18	18	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	119	118	△1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	鳥取大学実習生受入負	5318	118					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9831 不妊治療費等支援事業	【事業概要】 不妊検査や保険適用外の特定不妊治療（体外受精・顕微授精）、保険適用となっている一般不妊治療（人工授精を含む）に要する経費の一部を助成する。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続（H23～）	【事業目的】 特定不妊治療や一般不妊治療（人工授精を含む）、不妊検査に対して助成金を交付することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担を軽減し、妊娠・出産しやすい環境を整える。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 国・県は、特定不妊治療をH16年度から助成。市は、H28年度から不妊相談を開始。H29年度から、保険適用の一般不妊治療と不妊検査に要する経費の一部助成を開始。R2年度途中より、不妊検査や一般不妊治療のうち、保険適用となる助成の独自助成を行う中、所得制限の撤廃や出生ごとの回数リセット、事実婚を認めるなど対象者を広げ、使いやすい制度とした。R4年度に人工授精が保険適用となり、県助成は終了したが、市の独自助成は継続。R6年	【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	2,714	1,616		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	12	8		
		地方債	0	0		
		その他	2,702	1,608		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	2,690	1,600	△1,090
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	24	16	△8	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,714	1,616	△1,098

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	8					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,608					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10072 未熟児養育医療費給付事業	【事業概要】 養育のため病院または診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、養育に必要な医療費の給付を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】 母子保健法			
【事業予定期間】 継続 (H25～)	【事業目的】 未熟児は疾病にかかりやすく、死亡率も高率で心身の障がいを残すことも多いことから、医療が必要な未熟児が適切な医療を受けられるよう給付を行う。	【補助（負担）金名】 母子保健衛生費等国庫負担（補助）金（国費） 未熟児養育事業負担金（県費）			
		補助（負担）率	国 1/2	県 1/4	市 1/4
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,551	1,019	
		財源内訳	国庫支出金	650	423
		県支出金	325	211	
		地方債	0	0	
		その他	247	169	
		一般財源	329	216	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	1,548	1,017	△531
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	3	2	△1	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,551	1,019	△532

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
負担金	13 1 2	未熟児養育医療給付費	2678	169					
国庫支出金	15 1 2	未熟児養育医療給付費	2676	423					
県支出金	16 1 2	未熟児養育医療給付費	2677	211					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10235 済生会境港総合病院救急医療事業費補助金	【事業概要】 済生会境港総合病院の救急医療事業に助成する。(特別交付税対象)	まちづくりプラン		SDGs		3	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 継続 (H21～)	【事業目的】 公的病院である済生会境港総合病院の救急医療事業に助成することにより、救急医療体制の維持を図る。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 救急医療事業は、一定レベルで維持しなければならないが、病院にとって是不採算により維持が困難となっているため、救急告示病院等に助成した市町村に特別交付税措置がされる。	全体事業費					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 補助額 H21～26年度 25,000千円 H27～29年度 31,000千円 H30～H4年度 25,000千円 H5年度～ 30,000千円	事業費	30,000		30,000		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	30,000		30,000	
			補助基本額	0		0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	30,000	30,000	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	30,000	30,000	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10538 子育て世代包括支援センター事業	【事業概要】 平成28年4月、妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応した総合的な相談支援と各種の支援サービスへつなぐワンストップ拠点として、子育て世代包括支援センターを設置した。母子保健コーディネーターを中心に、専門職によるきめ細かな相談、支援体制を敷き、全ての妊産婦を継続的に把握するとともに、面談、電話、メール等による切れ目のない支援を行い、併せて、産後ケア事業等による産前産後の支援体制の充実を図る。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3																											
【事業予定期間】 平成28年度～	【事業目的】 子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠期からの子育て支援に取り組むことで、妊産婦の孤立感の解消を図り、妊娠、出産、子育てに関する情報の発信、また、それらの諸問題への対応等と併せ、虐待事案の発生防止を図る。	【根拠法令等】																														
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 平成28年度から、国・県において、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合的支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の整備が図られた。本市においても平成28年度から子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から切れ目のない支援に努めた。	【補助（負担）金名】																														
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】 <small>H28：母子保健コーディネーター配置、産前・産後サポート事業、産後ケア事業（ヘルパー派遣、デイサービス）、産後・1か月児健診費用助成事業、安心メール相談事業 H29：産後ケア事業（ショートステイ）、キッズコーナー設置 令和2年度：産後ケア事業の自己負担を無償化、授乳室の設置。</small>	補助（負担）率	国	県	市	その他																										
【今年度見直し内容】	全体事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>前年度予算額</th> <th>本年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>8,857</td> <td>7,975</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>3,328</td> <td>3,202</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>1,730</td> <td>1,780</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,799</td> <td>2,993</td> </tr> <tr> <td>補助基本額</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				区分	前年度予算額	本年度予算額	事業費	8,857	7,975	財源内訳			国庫支出金	3,328	3,202	県支出金	1,730	1,780	地方債	0	0	その他	0	0	一般財源	3,799	2,993	補助基本額	0	0
区分	前年度予算額	本年度予算額																														
事業費	8,857	7,975																														
財源内訳																																
国庫支出金	3,328	3,202																														
県支出金	1,730	1,780																														
地方債	0	0																														
その他	0	0																														
一般財源	3,799	2,993																														
補助基本額	0	0																														

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	3,026	2,271	△755	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	627	732	105	18 負担金補助及び	120	120	0
04 共済費	591	407	△184	19 扶助費	1,906	1,813	△93
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	64	18	△46	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	461	236	△225	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	37	34	△3	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,893	2,146	253	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	132	198	66	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	8,857	7,975	△882

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	2,335	県支出金	16 2 2	産後ケア利用料無償化	6187	266
国庫支出金	15 2 3	妊娠・出産包括支援事	4906	867	繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	370					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	3212						
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	583					
県支出金	16 2 2	おうちで子育てサポ	4472	561					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10563 絵本で育む親子関係事業	【事業概要】 子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくるため、母子手帳交付時（妊娠期からの読み聞かせ）や6か月児健診時（ブックスタート）、1歳6か月児健診時（ブックスタートプラス）に絵本を手渡し、読みきかせを通じた親子関係づくりを支援する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくとともに、絵本の読み聞かせを通じて親子のこころを育み、親から子へ、子から親へ思いをつなぐ親子関係づくりの一助とする。	【補助（負担）金名】				
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	市	その他
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 絵本を介しての親子関係づくり、人間関係づくりを妊娠期から学童期にわたり継続的に展開していく。	全体事業費				
【今年度見直し内容】		区分	前年度予算額	本年度予算額		
	【その他】 平成14年度開始：ブックスタート 平成17年度開始：ブックスタートプラス 平成19年度開始：妊娠期からの読み聞かせ	事業費	1,004	936		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	502	468	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	502	468	
	補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,004	936	△68	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,004	936	△68

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	468					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10697 新生児聴覚検査費用助成事業	【事業概要】 聴覚障がい早期発見・早期療育につなげるため、新生児を対象として実施される新生児聴覚検査に係る費用について公費負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図る。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 平成29年度～	【事業目的】 全ての新生児に新生児聴覚検査を実施することで、聴覚に関する異常を早期に発見し、早期支援に結びつけるとともに、保護者の経済的負担を軽減する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 聴覚検査は早期に発見され適切な支援が行われた場合に、聴覚障がいによる音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるため、全ての新生児を対象に新生児聴覚検査を実施することが重要である。しかし、検査費用に約5,000円程度かかる為、100%の実施には至っていない。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 <small>平成19年度に地方財政措置され、全国でも公費負担を行う市区町村は1割にも満たないことから、「新生児聴覚検査の実施について」(平成28年3月29日付雇児母発0329第2号)厚生労働所雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知)により、市区町村において、公費負担の実施や新生児聴覚検査の結果把握と適切な指導援助を行うなど、取り組みを促進するよう通知のあったもの。</small>	事業費	417	415		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	417	415	
			一般財源	0	0	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	15	△2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	350	350	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	417	415	△2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	415					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10862 産後うつ予防事業	【事業概要】 出産後間もない時期(産後2週、4週)に、産後うつ検査を取り入れた産婦健康診査を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、出産後間もない時期に、産後うつ検査を取り入れた産婦健診を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。	【補助(負担)金名】			
		補助(負担)率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 1割弱の妊婦に精神科通院中もしくは受診歴がある。産後早い段階から精神的に不安定になりやすい母親への支援を行う必要がある。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】 令和元年度よりスタート。	事業費	1,798	1,831	
		財源内訳			
		国庫支出金	850	893	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	948	938	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	250	150	△100
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	18	18	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	30	28	△2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,500	1,635	135	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,798	1,831	33

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	妊娠・出産包括支援事	4906	893					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10939 病院群輪番制病院設備整備事業	【事業概要】 病院群輪番制病院が実施する医療機器整備の経費を補助する。 ※市内で病院群輪番制病院に該当するのは、済生会境港総合病院のみ。	まちづくりプラン		SDGs	3
【事業予定期間】	【事業目的】 地域の二次救急医療を支える病院群輪番制病院（済生会境港総合病院）に対し、医療機器整備の経費を補助し、医療提供体制を確保する。	【根拠法令等】			
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 済生会境港総合病院は、病院群輪番制病院として救急患者に対応している。救急現場の初期診断に不可欠な機器の更新等を年次的に行い、迅速かつ的確な医療体制を構築する。	補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【その他】 市内で病院群輪番制病院に該当する医療機関は、済生会境港総合病院のみ。	その他			
		全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	7,334	2,904	
財 源 内 訳	国庫支出金		0	0	
	県支出金		0	0	
	地方債		0	0	
	その他		0	0	
	一般財源		7,334	2,904	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	7,334	2,904	△4,430
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,334	2,904	△4,430

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11005 熱中症予防対策事業	【事業概要】 熱中症は住居内で発生することが多く、熱中症による救急搬送予防、死亡0を目指し、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
【事業予定期間】	【事業目的】 近年は高温日が増加し、市内においては熱帯夜が多い環境にある中、特に高齢者においては、熱中症の特徴である屋内における発症率が高い状況が続いていることから、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行い、自宅での熱中症を予防する。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 鳥取県内は、気候状況や高い高齢化率などの背景から、令和4年度には、熱中症による救急搬送が全国ワースト1位となった。県内の熱中症で救急搬送されるケースは、65歳以上で約60%を占めており、高齢者の約40%が住居内で発生しており、依然として高い状態が続いているため、住居内の環境管理が重要であり、課題となっている。	【補助（負担）金名】				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【その他】	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	250	250		
		財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	250	250	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	250	250	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	250	250	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11007 妊産婦タクシー助成事業	【事業概要】 妊娠中の方から産後1か月健診までの産婦を対象に、健診受診や出産時等に利用したタクシー代の6回分(自己負担金2割、上限1回あたり6,000円、償還払い)を助成する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 タクシー代を補助することで、妊産婦の身体への負担や経済的な負担を軽減し、健やかな出産、産後に寄与する。	【補助(負担)金名】			
		補助(負担)率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 約2割は、県外出身者の妊婦であり、自身の自家用車を持たない人や運転に自信がないなど、健診時や緊急時等の交通手段に不安を感じている人もいる。妊娠中や産後の方は、身体的な負担がある中、通院が必要だが、家族による送迎が難しい方もおられ、タクシーを考えているが、米子の医療機関の場合、片道5千円はかかるため、金銭的に負担が大きいという声が聞かれる。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】 令和3年度からは、産後ケア利用時や、妊産婦の子の受診に付き添う場合なども助成対象とし、制度の活用を図る。	事業費	60	60	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	60	60	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	60	60	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	60	60	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11089 がん患者の社会参加支援事業	【事業概要】 がん治療の化学療法・放射線療法による脱毛や手術療法により乳房を切除された方を対象にウィッグ（かつら）や補正下着の購入費用の一部を助成する。	まちづくりプラン	1-(9)	SDGs	10
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【事業目的】 がんの治療により、脱毛または乳房を切除された方に対し、補正具（ウィッグ（かつら）・乳房補正具）の購入費用の一部を助成することで、精神的・経済的負担を軽減することにより、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 二人に一人が罹患するといわれるがんの治療において、脱毛したり、乳房を切除することで外見に変化が起こり、外出をしなくなるなど、就労を含めた社会的な負担となっている。特に乳がんが増加する中、がん患者の精神的・経済的な負担となっている。令和5年度より、ウィッグ（かつら）の助成上限額を1万円→2万円に増額した。	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	150	140	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	150	140	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	150	140	△10
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	150	140	△10

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11097 ハイハイ期親子応援事業	【事業概要】 助産師の家庭訪問により、生活状況等を把握し、個々の状況に応じた育児支援を行う。同時に産後うつ指標であるエジンバラ産後うつ質問票を実施することで、こころの状況を客観的な指標により評価し、うつ予防及び育児支援につなげる。断乳や離乳食の3回食への移行、また入園、就業、準備など多くのことに直面する時期を対象とした訪問応援事業。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 令和3年度開始	【事業目的】 助産師がおおよそ生後8か月の親子を全数家庭訪問をすることで、親子の生活環境や子育て状況、こころの状況等を把握し、状況に応じて、必要な情報提供、支援に繋げ、うつ予防及び育児支援を行う。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	1/2	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 妊娠期から子育て期(就学前)にわたる切れ目のない支援を実施している。(生後1年までに、産後2週、4週に産後うつ検査を取り入れた産後健診、赤ちゃん訪問、3・4か月健診、6か月健診、9.10か月健診)多くは、生後1年頃に、就労のため、保育園入園する。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,657	3,174		
		財源内訳				
		国庫支出金	1,752	2,114		
		県支出金	438	528		
		地方債	0	0		
		その他	467	530		
		一般財源	0	2		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	1,854	1,968	114	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	383	732	349	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	363	425	62	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	27	27	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	13	5	△8	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	17	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,657	3,174	517

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	2,114					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	528					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	530					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11204 不育症助成事業	【事業概要】 不育症の検査・治療を受けているご夫婦に対し、高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、費用の一部を助成し、安心して産み育てることを支援する。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3	
【事業予定期間】	【事業目的】 不育症と診断され、又はその可能性がある夫婦が安心して子どもを産むことができるよう、経済的負担の軽減を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 妊娠しても流産や死産を繰り返してしまう不育症は、その検査又は治療について保険の適用とならないものが多く、不育症のため子どもを持つことが困難な夫婦が子どもを望むときに、その経済的な負担が大きくなる。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】 令和4年度新規		【その他】	全体事業費			
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	150	100		
		財源内訳 国庫支出金	0	0		
		県支出金	75	50		
		地方債	0	0		
		その他	75	50		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	150	100	△50
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	150	100	△50

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	50					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	50					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11274 小児・AYA世代のがん患者の妊孕性温存療法研究促進事業補助金	【事業概要】 将来子どもを生み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者が、希望を持って治療に取り組めるよう、将来子どもを出産することができる可能性を温存するために必要な治療の一部費用について、鳥取県が実施している妊孕性温存療法、温存後生殖補助医療の助成に上乗せして助成するもの。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 思春期である15歳くらいから30歳代までの小児・AYA世代のがん患者等が、がん治療の前に卵子や精子、受精卵を凍結保存することや、がん治療終了後に胚移植し、妊娠につなげるなどの治療に対し、治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 AYA世代（思春期、若年層 15歳から39歳）はライフステージが大きく変化する時期であり、この時期にがんを発症するとがん治療により、妊娠するために必要な能力（妊孕性）を失う可能性がある。妊孕性を温存するため、治療前に受精卵や卵子、精子を凍結する妊孕性温存療法、温存後に凍結した受精卵等を用いた生殖補助医療がある。治療をするためには、30万～50万程度の費用がかかることもあり、経済的負担は大きい。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
【今年度見直し内容】	事業費		100	100	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	
県支出金		0	0		
地方債		0	0		
その他		100	100		
一般財源		0	0		
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	100	100	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	100	100	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	100					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11288 出産・子育て応援事業	【事業概要】 妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に対し、出産・育児等の見通しを寄り添って立てるための面談や継続的な情報発信等により必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援（計10万円相当）を一体として実施する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(2)	SDGs	3
【事業予定期間】 令和4年度	【事業目的】 妊娠及び出生届出時に計10万円の経済的支援を行うほか、出産・育児に必要な支援を確実に受けられるよう、身近で相談に応じ、時には関係機関とも連携しながら、積極的・継続的に関わっていくことで、全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・育児に臨める環境をつくることを目的とする。	【根拠法令等】			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 核家族化が進み、地域とのつながりが希薄化する中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない。すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が課題となっている。こうした中で、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに沿った必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する。	【補助（負担）金名】			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	11,316	23,364	
財源内訳	国庫支出金		7,258	15,013	
	県支出金		2,029	4,173	
	地方債		0	0	
	その他		0	0	
	一般財源		2,029	4,178	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	879	1,884	1,005	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	248	0	△248
03 職員手当等	183	707	524	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	171	422	251	19 扶助費	9,600	20,000	10,400
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	48	135	87	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	28	28	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	60	122	62	26 公課費	0	0	0
12 委託料	33	0	△33	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	66	66	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	11,316	23,364	12,048

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	出産・子育て応援交付	7052	15,013					
県支出金	16 2 3	出産・子育て応援交付	7053	4,173					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8258 インフルエンザ予防接種費	【事業概要】 インフルエンザの予防接種が高齢者の発病防止や特に重症化防止に有効であることから、65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある人を対象に、インフルエンザ予防接種を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 予防接種法				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 インフルエンザの予防接種を促進することにより、高齢者の発病防止や特に重症化を防止し、高齢者の健康の保持を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 平成6年の予防接種法改正により開始	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	25,842	25,635		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	25,842	25,635		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	190	196	6	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	668	647	△21	26 公課費	0	0	0
12 委託料	24,984	24,792	△192	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	25,842	25,635	△207

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8262 予防接種費	【事業概要】 子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 予防接種は体の中に免疫抗体を作り、感染症予防、発病予防に高い有効性が認められている。特に定期的予防接種は、感染すると重症化、蔓延化しやすい疾患の予防に効果があることから、予防接種により乳幼児の健全な成長発達を図る。	【根拠法令等】 予防接種法				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 予防接種法の改正に基づき、随時、対象疾病の見直しが行われている。(厚生労働省の諮問機関である厚生科学審議会(予防接種・ワクチン分科会)で審議)おたくふかぜの定期接種化について、同審議会で継続審議中。令和2年10月からロタウイルスの定期接種化。令和4年度から子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の再開。また、令和4年度から令和6年度の3年間、HPVワクチン接種の機会を逃した者に定期接種(キャッチアップ接種)を	【補助(負担)金名】				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【その他】 平成26年10月～ 水痘予防接種追加 平成28年10月～ B型肝炎予防接種追加 平成25年6月～令和3年度 HPVワクチンの積極的勧奨の差し控え	補助(負担)率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】 HPVワクチンの積極的勧奨を再開することに伴う接種人数の増加率を見込む。	全体事業費	区分				
		前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	87,680	81,780		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	539		
		県支出金	0	9		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	87,680	81,232		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	447	447
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	39	39	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	180	176	△4	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	221	253	32	26 公課費	0	0	0
12 委託料	87,279	80,865	△6,414	27 繰入金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	87,680	81,780	△5,900

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 1 2	予防接種事故対策負担	7499	466					
国庫支出金	15 2 3	マイナンバー情報連携	7526	73					
県支出金	16 2 3	予防接種事故対策補助	7501	9					
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9543 予防接種費補助金	【事業概要】 里帰り等により、市と委託契約を結んでいない医療機関で定期予防接種を受けた者に対して、その費用を助成する	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 予防接種法				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 里帰り等のやむを得ない事情により県西部で予防接種を受けられない者に対し、公平なサービスを提供する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 市と委託契約を結んでいない医療機関で定期予防接種を受ける場合、自費での接種が必要となる。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1,286	1,244		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	1,286	1,244		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,286	1,244	△42
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,286	1,244	△42

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9545 小児インフルエンザ予防接種費用助成事業	【事業概要】 生後6か月～就学前の子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 就学前の子どもに対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 5歳未満の子どもは重症化する確率が高いが、予防接種を受けることで6～7割の発症を予防できることが化学的にも証明されている。	全体事業費					
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,075	1,770			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	2,075	1,770			
		一般財源	0	0			
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	41	44	3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	114	98	△16	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,920	1,628	△292	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,075	1,770	△305

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,770					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10236 風しんワクチン予防接種費補助金	【事業概要】 風しんの流行による悪影響が、出生した子どもに及ぶことを未然に防ぐため、抗体検査の結果抗体価が低かった者に対して、風しんワクチン接種費用を助成する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
【事業予定期間】 平成26年度～	【事業目的】 風しんが流行し、妊婦が風しんウイルスに感染すると、出生する子どもに先天性風しん症候群の発症が懸念される。これを防ぐため、検査の結果抗体価が低かった者に対し、風しんワクチンの接種を促す。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 風しんが都市部を中心として全国的に流行し、県内でも感染事例が報告されている。国の調査によると20～40代の女性の4%が風しんへの抗体を持たないほか、11%が感染予防には不十分である低い抗体価であり、ワクチンの接種を必要としていることが分かった。また、患者の7割以上は男性であることから、男性への接種勧奨も重要な課題である。	【補助（負担）金名】 鳥取県風しん対策特別促進補助金					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【その他】 先天性風しん症候群とは、免疫のない女性が妊娠初期に風しんに罹患した際、風疹ウイルスが胎児に感染して、新生児に聴覚や心疾患、白内障や緑内障等の障がいを及ぼすことである。現在、風しんワクチンの定期接種（公費負担）は、幼児が対象である。昭和54年度以前に生まれた男性などは接種を行っていない年齢層であり、流行の原因の一つとされている。	補助（負担）率	国	県	1/2	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費					
		区分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	400		240		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	200	120		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	200	120		
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	400	240	△160
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	400	240	△160

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	風しん対策特別促進事	3137	120					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10340 高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業	【事業概要】 高齢者が発症すれば重症化の恐れのある肺炎を予防するため、65歳の者と60歳以上64歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある者を対象に、成人用肺炎球菌ワクチンの接種を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ワクチン接種により、肺炎を発症する高齢者を減らすことを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 予防接種関係法令の改正により、平成26年10月から実施。65歳から100歳まで、対象年齢を5歳刻みとした特例期間は、平成31年3月31日まで。平成31年度から65歳に加え、経過措置として今までに成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことのない者で70歳から100歳までの5歳刻みの者を対象としていたが、令和5年度末で経過措置は終了となった。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		【その他】 B類定期予防接種に位置付けられることから、接種費の3割相当について交付税措置される。	区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	事業費		3,862	1,904		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	3,862	1,904		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	142	123	△19	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	110	44	△66	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,610	1,737	△1,873	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,862	1,904	△1,958

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10892 風しん対策事業	【事業概要】 風しんの抗体保有率が特に低いとされるS37.4.2生～S54.4.1生の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象として令和元～令和6年度まで無料で定期接種を実施する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3
【事業予定期間】	【事業目的】 風しんの抗体保有率が特に低いとされるS37.4.2生～S54.4.1生の男性を対象に定期予防接種を実施し、風しんの根絶を目指す。	【根拠法令等】			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 定期予防接種の対象者の抗体保有率は80%と言われており、国は2022年12月までに抗体保有率を85%以上、2024年度末までに90%とする目標を掲げている。	【補助（負担）金名】			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		補助（負担）率 国 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>	全体事業費		
【今年度見直し内容】 令和6年度まで3年間延長する。	【その他】 予防接種については、先ず風しんの抗体価検査を実査し、抗体価の数値が低かった者に対して予防接種を実施する。	区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	4,680	3,250	
		財源内訳			
		国庫支出金	1,556	1,250	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	3,124	2,000	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	48	57	9	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	363	443	80	26 公課費	0	0	0
12 委託料	4,269	2,750	△1,519	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4,680	3,250	△1,430

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	風しん対策事業費	5306	1,250					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11094 妊産婦インフルエンザ予防接種費用助成事業	【事業概要】 インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3		
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】	【事業目的】 インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 高齢者、小児、妊娠中、肥満、基礎疾患がある者は、インフルエンザにかかるると重症化しやすいといわれている。	全体事業費					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区分	前年度予算額	本年度予算額			
【今年度見直し内容】 妊婦に加え、産婦（1歳未満の子のいる方）に拡大。	【その他】 令和3年度スタート（妊婦を対象）。 令和4年度より、対象者に産婦を追加。	事業費	460	299			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	460	299		
			一般財源	0	0		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	19	20	1	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	41	39	△2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	400	240	△160	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	460	299	△161

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 1 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	299					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11095 重度障がい者インフルエンザ予防接種助成事業	【事業概要】 就学後から60歳未満の者で、心臓機能障害1級・腎臓機能障害1級・ヒト免疫不全による免疫不全障害のいずれかに該当する者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン	1-(7)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 インフルエンザにかかるると重症化しやすいといわれる重度障がい者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 高齢者、小児、妊娠中、肥満、基礎疾患がある者は、インフルエンザにかかるると重症化しやすいといわれている。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】 令和3年度スタート。	事業費	78	48	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	78	48	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	3	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	5	5	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	70	40	△30	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	78	48	△30

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8276 健康増進事業事務費	【事業概要】 健康手帳の作成費及び総合賠償保険料等の事務費	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】 健康増進法			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 40歳以上の市民に対し、健康相談時や窓口で希望者に健康手帳を交付する。血圧や体重・健康相談・医療の記録などを継続して記録することで健康管理に役立てる。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 血圧・体重などの記録の継続は、自己の健康状態を把握する有効な方法であり、健康手帳の活用を積極的に呼びかけている。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	140	134	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	140	134	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	72	66	△6	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	68	68	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	140	134	△6

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8277 健康教育事業	【事業概要】 健康づくりや生活習慣病予防のための健康教育を実施し、具体的な知識や実践方法を学び、日々の生活の中に取り入れられるようにする。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康づくりについての知識の普及や、生活習慣病予防のための健康教育を行い、市民の健康増進を図る。	【根拠法令等】 健康増進法					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 地域の団体や市民に対して、健康づくりについての講話や運動実践などの集団健康教育を実施。	【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費					
		区分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	282		302		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	60	80		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	222	222		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	12	0	△12
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	90	119	29	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	7	7	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	81	77	△4	26 公課費	0	0	0
12 委託料	99	99	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	282	302	20

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4916	80					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8278 健康相談事業	【事業概要】 健康づくりや生活習慣病予防のための健康相談を実施し、自らの生活を振り返り、生活習慣改善のきっかけづくりを行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 健康増進法				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康づくりや生活習慣病予防に関し、個人に応じたきめこまやかな指導及び助言を行い、市民の健康増進を図る。	【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金				
		補助（負担）率	国	県	2/3	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 保健相談センターや各地区公民館などで健康相談を実施。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額		本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	79		44	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	26	14		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
一般財源	53	30				
補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	76	41	△35	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	3	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	79	44	△35

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4917	14					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8279 健康診査事業	【事業概要】 各種がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）および、肝炎ウイルス検査を市内医療機関、集団検診（検診車等）で実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 健康増進法				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 検診受診による早期発見と早期治療へ結びつけ、市民の健康の保持・増進及び健康寿命の延伸化を図る。	【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金（肝炎ウイルス検査のみ補助対象） 休日がん検診実施支援補助金（集団検診の休日検診委託のみ補助対象）				
		補助（負担）率	国	県	2/3（健 市	1/3 その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 本市のがん検診の受診率は、年々上昇しているが、国・県が目標とする50%には到達しておらず、毎年検診を受診する必要性等についての積極的な広報と受診勧奨、受診しやすい環境の整備等により、受診率の向上を図る必要がある。令和4年度より、Webによる集団検診の予約の導入や受診環境の整備を行い、受診率の向上に努めている。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 <small>平成26年度：検診個人負担金の軽減（一部無料化）、検診すすめ隊の設立 平成27年度：専任職員配置による受診勧奨の強化（電話、ダイレクトメール等） 平成28年度：肺がん検診の個別検診開始（市内開発区）、乳・子宮がん集団検診の回数増による受診枠拡大 平成29年度：肺がん個別検診枠の拡大、検診結果全数通知開始</small>	事業費	75,824	71,865		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	1,464	1,295		
		地方債	0	0		
		その他	108	87		
		一般財源	74,252	70,483		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	462	465	3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,359	1,227	△132	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1,544	1,656	112	26 公課費	0	0	0
12 委託料	72,459	67,637	△4,822	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	880	880	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	75,824	71,865	△3,959

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	休日がん検診実施支援	1810	533					
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(肝炎)	4918	762					
諸収入	21 4 2	乳がん検診個人負担金	383						
諸収入	21 4 2	大腸がん検診個人負担	2216	87					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8280 訪問指導事業	【事業概要】 心身の状況、その置かれている環境等に照らして療養上の保健指導が必要であると認められる者及びその家族等に対して、看護師等が訪問してその健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。 なお、平成26年度からは、精神分野における訪問指導として位置づけ、F&Yに委託契約し、実施している。	まちづくりプラン	1-(7)	SDGs	1 0		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 心身機能の低下予防と健康の保持増進を図る。	【根拠法令等】 健康増進法					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 集団で実施する保健・衛生事業への参加が困難な方に対し、精神保健福祉士の訪問による事業展開を行っている。	【補助（負担）金名】 健康増進事業費補助金					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費					
		区分	前年度予算額	本年度予算額			
		事業費	88	124			
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	34	34		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	54	90		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	3	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	85	121	36	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	88	124	36

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(訪問)	4919	34					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8282 健康増進事業	【事業概要】 40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者の健康診査の対象にならない者に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健診を受診することで自分の健康状態をチェックし、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病を予防する。	【根拠法令等】 健康増進法（生活保護受給者を対象）					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加している。	【補助（負担）金名】 健康増進事業費負担金					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費					
		区分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	540		475		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	296		317	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	244		158	
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	70	48	△22	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	21	21	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	449	406	△43	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	540	475	△65

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4920	317					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8283 後期高齢者健診受託事業	【事業概要】 後期高齢者医療制度加入者（75歳以上の方、または65歳から74歳で一定の障害認定を受けている方）を対象に健康診査を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 生活習慣病の早期発見ならびに重症化を予防し、高齢期における健康の保持増進を図る。	【根拠法令等】 鳥取県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 平成20年度より鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け実施している。	【補助（負担）金名】 後期高齢者医療健康診査委託料				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	12,022	13,136		
		財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	11,700	13,136	
			一般財源	322	0	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	105	123	18	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	731	786	55	26 公課費	0	0	0
12 委託料	11,186	12,227	1,041	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	12,022	13,136	1,114

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	後期高齢者医療負担金	398	13,136					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8286 栄養改善推進事業	【事業概要】 ライフステージに応じた適切な食生活の普及啓発活動を推進する。	まちづくりプラン 1-(5)	SDGs	3
【事業予定期間】 継続		【根拠法令等】		
【事業目的】 食生活改善推進員と連携し、食を通じた地域住民の健康保持増進を図る。		【補助（負担）金名】		
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		市	その他	全体事業費
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 境港市健康づくり推進計画（食生活・栄養分野）の目標達成に向けて取り組んでいる。 また、令和6年度は本市の健診結果、医療費状況等をふまえた健康課題の改善に向けて減塩に取り組む。		
【その他】		区分	前年度予算額	本年度予算額
		事業費	242	127
		財源内訳 国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他	80	29
		一般財源	162	98
		補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	102	21	△81	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	140	106	△34	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	242	127	△115

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	料理教室等個人負担金	389	29					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8950 食生活改善推進員会補助金	【事業概要】 境港市食生活改善推進員会は、「私達の健康は私達の手で～のばそう健康寿命 つなごう郷土の食～」をスローガンに、地域で食を通じた健康づくりのボランティアとして活動を進めており、その活動に対する補助金である。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 子どもから高齢者までバランスのとれた食生活の定着、地産地消、郷土料理、食文化の継承等を目的として食育活動に取り組んでいる。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 食生活改善推進員になるためには、市が実施する食生活改善推進員養成講座を受け、修了したのち、境港市食生活改善推進員会に自ら入会して会員となる。会員には子育て中の方も入会しており、30代から90代まで幅広い世代の会員が入会している。令和5年度の会員数は165人（うち、男性会員4名）。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	160	160	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	160	160	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	160	160	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	160	160	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9196 若い世代の健康づくり事業	【事業概要】 40歳未満の市民を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣をふり返るための講話や健康づくりの実践方法等の提供を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 平成21年度	【事業目的】 生活習慣病予防・介護予防のために、若い頃からより良い生活習慣を身につけ、生涯を通じた健康づくり活動へつなげる。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 平成20年度までは女性を対象とした健診のみを実施していたが、男性も対象に加えるとともに、生活習慣の改善方法及び健康づくりの実践方法等の予防啓発活動も実施している。	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】 対象：18歳～39歳の市民	事業費	612	536	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	612	536	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	79	51	△28	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	8	7	△1	26 公課費	0	0	0
12 委託料	525	478	△47	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	612	536	△76

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10076 女性のためのがん検診推進事業	【事業概要】 40歳になる女性に対し、乳がん検診の無料クーポン券を配布し、検診の受診率向上を図る。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
		【補助（負担）金名】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 女性の特有のがんの一つである乳がんについて、検診による早期発見を行い、早期治療に結びつける。	補助（負担）率	国 1/2	県	市 1/2
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分 前年度予算額 本年度予算額			
【今年度見直し内容】		事業費 407 444			
【現状、背景】 乳がん検診の受診率は、H30：15.0%、R1：20.6%、R2：14.9%、R3：18.7%、R4：15.9%となっており、国・県が目標とする50%と開きがあるため、検診の広報・受診環境の整備などを通し、受診率の向上を図る必要がある。 ※乳がん検診は、2年に1回対象となる。		財源内訳			
【その他】 対象 H27年度:20歳女性（子宮がん）、40歳女性（乳がん）、H25のクーポン券未使用者 H28～:40歳女性（乳がん） R6～:20歳女性（子宮がん）、40歳女性（乳がん）		国庫支出金 89 68 県支出金 0 0 地方債 0 0 その他 0 0 一般財源 318 376 補助基本額 0 0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	111	49	△62	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	33	33	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	263	362	99	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	407	444	37

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048	68					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10397 健康づくり啓発・人材育成事業	【事業概要】 生涯を通じた健康づくりを推進するための啓発イベント、講演会の開催や、適切な健康づくり活動を伝えられる人材育成を行う	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 平成27年度～	【事業目的】 健康寿命の延伸を図るために、毎年健診を受けることや、健康づくり活動を行うことの必要性や実践方法等を伝え、地域での声かけ運動を広げていく	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 検診受診率が低く、進行がんが多く発見されてる。「元気なので検診は受けない、こわいから受けない」という市民が多い。健康づくりに関する認識や取り組み状況は若い世代ほど低い。	全体事業費			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	362	230	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	80	61
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	282	169
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	16	16	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	194	172	△22	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	42	42	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	110	0	△110	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	362	230	△132

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	休日がん検診実施支援	1810	61					
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4916						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10493 がん検診等受診勧奨強化事業	【事業概要】 受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対して、電話・郵送などを行い、個別受診勧奨を強化する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対する個別受診勧奨を強化することで、がん検診等の受診率向上を目指す。	【補助（負担）金名】 鳥取県がん検診等受診勧奨強化事業補助金				
		補助（負担）率	国	県	1/2	市
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 令和4年度の特健康診査受診率が県33.2%、市30.8%となっており、県の受診率を超え、目標値である60%を目指す取り組みを継続することが必要である。	全体事業費				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	2,451	2,808		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	2,451	2,808		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	1,519	1,627	108	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	317	610	293	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	303	341	38	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	96	27	△69	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	118	21	△97	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	98	182	84	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,451	2,808	357

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10864 境港市健康づくり推進計画策定・評価委員会	【事業概要】 平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を確認するため、評価委員会を設置し、継続的に評価・改善を行っていく。また、第2期計画に向けた策定委員会・市民ワークショップを開催する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 平成31年度～	【事業目的】 平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を継続的に評価・改善をしていくために、市民の代表等からなる評価委員会並びに第2期計画に向けた策定委員会を設置する。	【補助（負担）金名】			
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	市
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 平成30年度に健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画を一体的に包括した境港市健康づくり推進計画を策定。本計画の進捗管理を行うため、毎年評価委員会を開催。第2期計画は、令和7年2月に策定予定。	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	239	227	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	239	227	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	73	200	127	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	43	10	△33	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	123	17	△106	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	239	227	△12

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10873 成人歯科検診	【事業概要】 成人期のふしめ年齢(40歳・50歳・60歳・70歳)において、歯周病検診を実施し、疾患の早期発見・治療に結びつけるだけでなく、かかりつけ歯科医を持ち、定期受診を促すことで、自分の歯を守るきっかけづくりを行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 成人期以降の歯を喪失する最も大きな原因となる歯周病を予防するために、節目となる40歳、50歳、60歳及び70歳の人を対象に歯周病検診を実施し、自分の歯で美味しく食べることで、生涯にわたる健康の保持・増進を図る。	【補助(負担)金名】				
		補助(負担)率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 20歳以上の自分の歯を有する市民は、国・県のデータと比較し、成人期すべての年代において低い状況にあり、健康づくり推進計画の中で、成人期の歯科検診に取り組む計画とした。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	672	692		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	444	461		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	228	231		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	97	97	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	134	133	△1	26 公課費	0	0	0
12 委託料	441	462	21	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	672	692	20

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4920	461					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10878 骨密度検査	【事業概要】 早期発見することで、骨折予防が期待できる60歳女性は、より正確な数値が判定できるデキサ法、65、70歳はデキサ法とMD法の選択による骨密度検査を行う。 また、骨への関心を高めるきっかけとして、生活指導も含め、集団検診で、節目年齢(40・45・50・55歳女性)に、超音波骨密度検査を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3			
【事業予定期間】 平成31年度新規	【事業目的】 骨密度検査を行うことで、将来の骨折・介護状態になることを防ぐきっかけとする。また、健診(検診)と同時に行うことにより、健診(検診)の受診率向上に繋げる。	【根拠法令等】 健康増進法						
所属課 20 健康づくり推進課		【補助(負担)金名】 健康増進事業補助金						
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 境港市の介護原因の2位が「骨折・転倒」であり、境港市健康づくり推進計画ワークショップ・策定委員会においても、住民のニーズが高かったことから、同計画において、早期から骨を守るための取り組みを盛り込んでいる。	補助(負担)率	国	県	2/3	市	1/3	その他
【今年度見直し内容】		【その他】	全体事業費					
		区分	前年度予算額		本年度予算額			
		事業費	1,264		1,242			
		財源内訳	国庫支出金	0	0			
			県支出金	745	828			
			地方債	0	0			
			その他	0	0			
			一般財源	519	414			
		補助基本額	0	0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	147	149	2	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	111	125	14	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,006	964	△42	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	4	4	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,264	1,242	△22

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康)	4920	828					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11273 高齢者保健事業・介護予防の一体的実施事業	【事業概要】 複数の慢性疾患をもちフレイル状態に陥りやすい高齢者に対し、健康寿命の延伸を図るため、鳥取県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの委託を受け、高齢者の生活習慣病重症化予防、身体的フレイル・介護予防を一体的に実施している。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】 医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律			
【事業予定期間】	【事業目的】 ①生活習慣病重症化予防、②身体的フレイル対策、③健康状態不明者対策を柱に、より多くの高齢者の方に長寿健診を受けていただくための受診鑑別奨励や健診結果による個別の家庭訪問等により指導助言を行い、また、市民の健康チェックや気軽に健康相談や栄養相談ができる場（境港ここから！ニコニコ健康くらぶ）を市内各所で開催することで、若いころから生活習慣病予防やフレイル予防に関心をもつきっかけづくりを行う。	【補助（負担）金名】 広域連合の特別調整交付金（市には雑入で入る）			
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率 国 県 市 その他			
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 1.75歳に達し、国民健康保険や社会保険から後期高齢者医療へと移行する際に、健診結果や保健サービスが一旦途切れ、継続的な支援ができていない。2.後期高齢者の保健事業は広域連合が主体、介護予防の取組は市町村が主体となつて実施しているため、高齢者の健康状況や生活機能の課題に一体的に対応できていない。1.2を解決するため、本市でも令和5年度から高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施する。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定により、令和6年度までに全市町村が実施することが義務づけられた。	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		2,509	554	
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	550	550	
		一般財源	1,959	4	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	2,317	90	△2,227
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	80	80	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	144	347	203	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	48	32	△16	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	5	5	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,509	554	△1,955

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	高齢者保健事業・介護	7042	550					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11398 次世代につながるしきゅう（至急・子宮） 大作戦事業	【事業概要】 将来の健康と健やかな妊娠・出産のために、HPVワクチンの接種率及び子宮がん検診の受診率向上に向けた取り組みを強化する。新たに20歳と25歳の女性を対象とした子宮がん検診にHPV検査を加えた無料クーポン券と健康状態を調べる「からだチェック券」を配付するとともに講演会・相談会を開催し、自身の体を守る方法やその必要性などについて若いうちから男性も含めて広く啓発する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】	【事業目的】 ①ワクチン・検診・相談編で講演・相談会により、男性を含めた若い世代から自身の健康を守るための知識啓発を図り、②からだを知る編として「からだチェック券」の配付、③HPV検査編として、子宮がん検診（細胞診）にHPV検査を追加し無料クーポンの配付を行うことで子宮を守り、次世代へ命と健康をつなぐ。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国 1/2	県	市
所属課 20 健康づくり推進課 令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 ・日本では毎年約1.1万人の女性が子宮頸がんになり、約2,900人が死亡。 ・患者は20歳代から増え始め、30歳代までに治療のため子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）方が約1,000人いる。 ・子宮頸がんの予防には、HPVワクチン接種が有効であり、また初期段階で発見し、早期治療につなげるために、HPV検査や子宮がん検診が有効である。 ・HPVワクチンについては、令和4年度から積極的勧奨が再開されたが、接種率	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
事業費			0	3,878	
国庫支出金		0	56		
県支出金		0	0		
地方債		0	0		
その他		0	0		
一般財源		0	3,822		
補助基本額		0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	150	150
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	155	155	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	598	598	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	129	129	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	2,795	2,795	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	51	51	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	3,878	3,878

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048	56					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8265 墓地管理事業	【事業概要】 市営墓地（中央墓園・馬場崎墓地・夕日ヶ丘メモリアルパーク）の適正な維持管理を行う。	まちづくりプラン	4 - (3) 快適	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 墓地としてふさわしい景観と利用環境を保つことを目的に適正な維持管理を行う。	【根拠法令等】				
所属課 20 都市整備課		【補助（負担）金名】				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費	【現状、背景】 中央墓園と馬場崎墓地は、近年新規申込よりも廃止申込が増えており、年々空き区画が増えてきている。夕日ヶ丘メモリアルパークにおいては、夕日ヶ丘の分譲地も少なくなり、新規申し込みがかなり減っている。	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】 令和6年度は中央墓園の南側駐車場の整備を実施。		【その他】 中央墓園及び馬場崎墓地では、ポンプ設備など施設が老朽化してきている。	全体事業費			
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	1,835	9,141		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	1,835	7,597	
			一般財源	0	1,544	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	521	325	△196	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,314	1,391	77	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	7,425	7,425	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,835	9,141	7,306

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 2	墓地永代使用料	41	7,597					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8266 盆砂配布事業	【事業概要】 墓に浜砂を敷く盆の風習を守るため、盆用の浜砂を、竹内団地の埋め立て事業で砂浜がなくなった外浜地区に配布する。	まちづくりプラン	4 - (3)	SDGs	3
【事業予定期間】 継続		【根拠法令等】			
【事業目的】 竹内団地造成に伴い砂浜が埋め立てられた上道、中野、福定、竹内、高松地区に墓地用の浜砂を無償配布することにより、その地区の墓に浜砂を敷く盆の風習を守ることを目的とする。		【補助（負担）金名】			
所属課 20 都市整備課		補助（負担）率	国	県	市
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		全体事業費			
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 竹内団地造成に伴い砂浜が埋め立てられたため、市が浜砂を無償提供している。			
【その他】		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	259	251	
財源内訳	国庫支出金		0	0	
	県支出金		0	0	
	地方債		0	0	
	その他		0	0	
	一般財源		259	251	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	259	251	△8	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	259	251	△8

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10318 夕日ヶ丘墓地使用料助成事業	【事業概要】 夕日ヶ丘地区に居住する戸建住宅の所有者等に対し、同地区内に整備された夕日ヶ丘メモリアルパーク墓地使用料の一部を助成する。	まちづくりプラン	4 - (3) 快適	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】	【事業目的】 夕日ヶ丘地区の住宅団地販売促進の一助となることを目的とする。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 都市整備課	【現状、背景】 施設の供用を開始した平成26年度以降、毎年10名以上の申し込みがあったが、近年は、夕日ヶ丘の分譲地も残り少なくなり、新規申し込みが一桁台まで落ち込んでいる。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】 公園と墓地が併設された夕日ヶ丘メモリアルパークは、平成25年度末に公園及び墓地の一部区画が完成し、平成26年4月26日から供用を開始、同年8月から墓地使用権の提供を開始した。現在、A～Dブロックのうち、Aブロックのみが整備済みとなっている。	事業費	200	100		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	200	100	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	200	100	△100
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	200	100	△100

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8273 合併処理浄化槽設置整備事業補助金	【事業概要】 公共下水道の事業認可区域以外の地域で合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。（建物の新築に伴う設置は補助対象外とする。）財源は国交付金、県補助金、市費が3分の1ずつ負担する。	まちづくりプラン	4 - (6)	SDGs	6
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公共下水道の事業認可区域以外の地域は当面公共下水道の整備が望めないため、補助金の交付により合併処理浄化槽の設置整備を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。	【根拠法令等】 浄化槽法			
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 公共下水道整備の補完措置として、平成4年度から補助を開始した。また、平成20年度からは、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換する場合の単独処理浄化槽の撤去費用についても補助対象としている。令和2年度の公共下水道事業計画変更に伴い補助対象区域が減少するため、事業規模は縮小する。	【補助（負担）金名】 境港市合併処理浄化槽設置整備事業補助金			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		補助（負担）率	国 1/3	県 1/3	市 1/3
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	702	588	
		財源内訳			
		国庫支出金	234	196	
		県支出金	234	196	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	234	196	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	702	588	△114
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	702	588	△114

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	合併処理浄化槽設置整	217	196					
国庫支出金	15 2 3	合併処理浄化槽設置整	127	196					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9090 鳥取県合併処理浄化槽普及促進協議会会費	【事業概要】 合併処理浄化槽設置事業を実施している自治体において、浄化槽の普及及び維持管理についての相互の連絡の機会や研修会等を開催する鳥取県合併処理浄化槽普及促進協議会の会費。	まちづくりプラン	4 - (6)	SDGs	6
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 協議会を通じて、合併処理浄化槽やその補助制度に関する情報収集や、問題点の把握、関係機関の連絡調整などを図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 協議会規程に基づき市町村の区分、前年度の国庫補助額の区分に応じた費負担 市：3万円、町村：1万円 国庫補助額の1000分の2 ※令和4年度から令和6年度の協会会費の改正（令和4年度総会議案） 市：15,000円、町：5,000円 国庫補助額の1000分の2	全体事業費			
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	16	16	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	0	0	
		一般財源	16	16	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	16	16	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	16	16	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9918 浄化槽業務事務費	【事業概要】 浄化槽の設置・廃止等の届出書の受理、台帳の整理、法定検査に係る指導及び苦情対応や現地指導を行い、浄化槽の適正な使用による生活排水の水質保全を行う。	まちづくりプラン	4 - (6)	SDGs	6		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 浄化槽の設置状況を台帳管理し、浄化槽法等の関係法令に規定される施工や使用方法等を指導・監督することにより、市内の生活排水の水質保全を目的とする。	【根拠法令等】					
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 平成24年度から鳥取県より権限移譲を受けたものであり、権限委譲交付金を充当している。令和4年度から鳥取県主導により整備した浄化槽台帳システムの利用を開始している。	【補助（負担）金名】 鳥取県権限移譲事務交付金					
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【その他】	補助（負担）率	国	県	1 / 1	市	その他
【今年度見直し内容】	全体事業費						
		区 分	前年度予算額	本年度予算額			
		事業費	332	325			
財源内訳			国庫支出金	0	0		
			県支出金	332	325		
			地方債	0	0		
			その他	0	0		
			一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	129	124	△5
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	94	94	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	109	107	△2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	332	325	△7

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	325					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10821 汚染負荷量賦課金（浄化センター）	【事業概要】 「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、公害によって生じた健康被害の損害を補てんするための負担金。大気汚染防止法の規定による、ばい煙発生施設に納付義務。浄化センターの污泥焼却施設が対象。（現在は廃炉）	まちづくりプラン	4 - (1)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 公害健康被害の補償等に関する法律				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公害被害者への補償給付、及び公害健康福祉事業の実施。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 旧施設の焼却設備より排出された硫黄酸化物に対する補償金を賦課金として拠出するもので、年々減額されている。	全体事業費				
令和 6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	1	1		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	0	0		
		一般財源	1	1		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1	1	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1	1	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11298 し尿処理負担金	【事業概要】 し尿及び浄化槽汚泥（一般廃棄物）を下水道センターで受入処理しており、その処理に要する公共下水道事業会計の経費について、処理負担金として一般会計が負担する。	まちづくりプラン	4 - (6)	SDGs	6	
【事業予定期間】 令和5年度開始	【事業目的】 家庭や事業所などから排出されるし尿等の生活排水の浄化処理、公共用水域の水質保全を推進する。	【根拠法令等】				
所属課 30 下水道課		【補助（負担）金名】				
令和6年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【現状、背景】 平成29年度の浄化センター閉鎖に伴い、し尿及び浄化槽汚泥を下水道センターで直接受け入れて処理するため、下水道センター内に受入施設を整備し、浄化センター閉鎖後は、下水道センターにおいて、し尿と下水道汚水を混合処理している。令和4年度までは受入処理経費相当額を下水道事業費特別会計への繰出金に含めて計上していたが、公共下水道事業が地方公営企業法の適用を受けた公営企業会計に移行することに伴って、経費負担の	補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		【その他】	全体事業費			
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
		事業費	40,165	39,031		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	40	0	
			一般財源	40,125	39,031	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	40,165	39,031	△1,134
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	40,165	39,031	△1,134

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	一般廃棄物収集運搬業	75						
手数料	14 2 3	浄化槽清掃業許可申請	76						